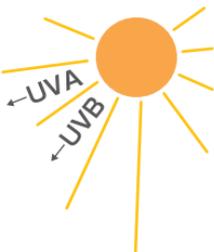


日光に当たったら腕や胸元に発疹ができました
「多形日光疹」か「日光じんましん」の可能性が
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

多形日光疹の症状



です。一方、日光じんましんは日光に当たってすぐに出ることがあり、この症状について日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。

「多形日光疹または日光じんましんと思われる発疹は多形日光疹で、症状は赤み、丘疹、水ぶくれなど、さまざまです。6月から始まり、秋まで続きます。日夫も大事です」

「病名は何でしょうか？」
「どちらか軽度の光線過敏症の一種です。多形日光疹は紫外線に対する過敏性があり、紫外線により皮膚内にアレルギー反応を引き起こしている状態です。日光が発症の原因なので、日焼け止めをつけることが多くあります。」

「元に出た腕や胸元に発疹が出る場合があります。この症状について日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。」

「日光に当たった腕や胸元に発疹が出る場合があります。この症状について日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。」

日光じんましんの症状

多形日光疹は粒状の発疹ができ、日光じんましんは赤く盛り上がりミズ腫れのようになります

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

2020年7月24日付 「リビング多摩」に掲載されました

問い合わせ
Tel.042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分